

案内

日本看護研究学会 第46回学術集会 [Web開催]

開催期間：[オンデマンド配信] 9月28日(月)～11月8日(日)

テーマ：当事者とともに創る看護の知

プログラム：会長講演「当事者とともに創る看護の知」城丸瑞恵(札幌医科大学)／特別講演「人生100年時代における『ケアの権利』——日本学術会議『未来からの問い』が展望するジェンダー平等社会」三成美保(奈良女子大学)／教育講演1「当事者の専門知に学ぶ」向谷地生良(北海道医療大学)／教育講演2「思い出を未来へと紡ぐ博物館——博物館体験の長期記憶の語りから探る博物館の意味」湯浅万紀子(北海道大学)／シンポジウム1「がんとともに生きる当事者が望む暮らしを支える」竹生礼子(北海道医療大学)、下倉賢士(ホームケアクリニック札幌)、大島寿美子(北星学園大学)／シンポジウム2「『自分らしく生きぬく』を支える——あなたの願いと意思をかなえるために」松田哲子(旭川赤十字病院)、前野宏(医療法人徳洲会 札幌南徳洲会病院)、スーディ神崎和代(医療創生大学／札幌市立大学)／シンポジウム3「若年認知症の当事者の思いを紡ぎ、共に考える支援——家族会や介護事業所の実践、そして家族の経験をととして」平野憲子(NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会)、岡田京子(認知症対応型デイサービスいんどり)／研究方法セミナー1「当事者研究のためのミックスドメソッド入門」高木廣文(天使大学)／研究方法セミナー2「当事者の語りをつむぐ——ナラティブ分析への誘い」宮坂道夫(新潟大学大学院)／研究方法セミナー3「統計手法の基本から質問紙調査の実際まで」樋之津史郎(札幌医科大学)／他

参加費：会員1万円、非会員1万2000円、学生3000円

※「学生」は、大学院生および看護師資格を有する研修学校生などを含まない
参加登録締切：10月8日(木) 23:59

申込方法：下記の参加登録フォームより
<https://www.jsnr46-2020.org/registration/>

問い合わせ先：[学術集会事務局]

札幌医科大学保健医療学部看護学科
〒060-8556 札幌市中央区南1西17
<https://www.jsnr46-2020.org>

[運営事務局] 札幌コンベンションセンター内(株)コンベンションリンクエジ運営事務局

TEL: 011-817-1010

FAX: 011-820-4300

E-mail: jsnr46@c-linkage.co.jp

[参加に関する問い合わせ] (株) 正文舎

E-mail: sanka@jsnr46-2020.org

案内

第17回

日本循環器看護学会学術集会

[ハイブリッド開催：現地+Web]

日程：10月10日(土)・11日(日)

[Web配信] 10月10日(土)～25日(日)

会場：京都テルサ(京都府京都市)

テーマ：循環器看護におけるエビデンスとナラティブの統合

プログラム：大会長講演「循環器看護におけるエビデンスとナラティブの統合」宇都宮明美(京都大学)／基調講演「エビデンスとナラティブをつなぐ意思決定支援」中山和弘(聖路加国際大学)／特別講演「心臓移植から見た心不全医療における循環器看護の役割と期待」松田暉(東宝塚さとう病院)／教育講演「看護と小さな願いごと」村上靖彦(大阪大学)／教育講演「バカボンパパに学ぶ苦悩の人間学——『わかってたまるか!』に秘められたコミュニケーションの本質」佐藤泰子(京都大学)／教育講演「日々の看護研究をより科学的なものとするために」森本剛(兵庫医科大学)／教育講演「脳血管疾患患者へのケア意味づけるエビデンス」大久保暢子(聖路加国際大学)／教育講演「エビデンスとナラティブを統合し看護実践能力を備え高める」渋谷美香(日本看護協会)／教育講演「看護師育成をリフレクションの視点で考える」杉野由起子(九州看護福祉大学)／特別企画「循環器看護実践の価値づくりと政策提言——令和2年診療報酬改定の結果を受けて」山田佐登美(政策・診療報酬委員会)／シンポジウム①「心不全患者のACPにまつわるエビデンスとナラティブの統合」／シンポジウム②「循環器看護に携わる医療者の倫理的苦悩に向き合う」／シンポジウム③「多疾患併存患者の在宅療養を支援する」／シンポジウム④「移植医療を支える多職種からのアプローチ」／シンポジウム⑤「看護師の行う特定行為がチーム医療にもたらすアウトカム」／パネルディスカッション①「フレイルの進進行を

予防する多職種チームの関わり」／パネルディスカッション②「循環器疾患患者のエンド・オブ・ライフ・ケア——その人らしく生きることへ寄り添う」／パネルディスカッション③「脳血管疾患患者を病院から地域へと支えるシームレスな看護」／他
参加費：[事前参加登録(現地参加希望の方は事前参加登録のみ受付)] 会員9000円、非会員1万円、学生3000円／[Web参加] 会員1万円、非会員1万1000円、学生3000円

事前参加登録締切：9月23日(水) 24:00
申込方法：下記申込ページより

<http://www.jacn2020-kyoto.jp/participation.html>

問い合わせ先：[運営事務局]

〒104-0051 東京都中央区月島1-8-1-915(株)クレッシェ

TEL: 03-6231-0307

FAX: 03-5546-0486

E-mail: registration@jacn2020-kyoto.jp

案内

第6回日本混合研究法学会

年次大会(JSMR2020)

[Web開催]

日時：10月24日(土)・25日(日)

テーマ：看護の原点回帰と新たな挑戦
プログラム：基調講演(MMR出版記念講演)1「Activities for Designing, Implementing, and Publishing MMR Projects(仮)」Michael D. Fetter(ミシガン大学)／基調講演(MMR出版記念講演)2「A Concise Introduction to Mixed Methods(仮)」30 Skills for the Qualitative Researcher(仮)」John W. Creswell(ミシガン大学)／MMRオープンフォーラム「混合研究法で質的・量的研究の『危うさ』を乗り越えられるか」司会：抱井尚子(青山学院大学)、話題提供1：石川慎一郎(神戸大学)、グレッグ美鈴(神戸市看護大学)[パネルディスカッション]パネリスト：石川慎一郎、グレッグ美鈴、成田慶一(京都大学)／[学会企画]キャシー・シャーマズ博士追悼セッション「構成主義的グラウンデッド・セオリー・アプローチの挑戦」話題提供：グレゴリー・ハドリー(新潟大学)、稲葉光行(立命館大学)、抱井尚子(青山学院大学)／特別パネル「With COVID-19とMMR：公衆衛生学的見地から(仮)」尾島俊之(浜松医科大学)／招待講演「複数の研究法の同時活用——社会科学における展開と課

題) 松田亮三(立命館大学)／特別講演「新型コロナウイルス診療の裏にある真実」竹村洋典(東京医科歯科大学)／他
参加費：正会員5000円、学生・シニア会員2000円、非会員(一般・学生)1万円
参加登録締切：10月23日(金) 17:30
申込方法：下記申込ページより
<https://jsmmr6thcongress.peatix.com/>
問い合わせ先：第6回年次大会事務局
E-mail: jsmmr2020@gmail.com

案内

第5回 神戸看護学会学術集会 [Web開催]

日時：10月24日(土)～11月30日(月)
テーマ：看護の原点回帰と新たな挑戦
プログラム：会長講演「看護の原点回帰——Comfortの視点から」江川幸二(神戸市看護大学)／教育講演「新たな時代を築く看護の構想力」南裕子(神戸市看護大学)／シンポジウム「看護実践から臨床知を見出す——日常的なケアに隠れている知の探究」／緊急企画シンポジウム「新型コロナウイルス感染症への看護職の新たな挑戦」1) 医療機関からの報告 2) 行政からの報告 3) 地域関連施設からの報告 4) 教育機関からの報告
参加費：[事前登録] 会員3000円、非会員4000円／[通常登録] 会員4000円、非会員5000円
事前参加登録締切：9月25日(金)
通常参加登録締切：11月6日(金)
問い合わせ先：[事務局]
〒651-2103 兵庫県神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学内
E-mail: gakujiyutsu@kobeans.jp
<https://gakujiyutsu.kobeans.jp/>

案内

第23回 北日本看護学会学術集会 [Web開催]

日時：10月31日(土)～11月8日(日)
テーマ：看護職の健康を支えるためのストラテジー
プログラム：会長講演「看護の職場の健康リスクと健康管理」佐々木真紀子(秋田大学)／特別講演「アレルギー疾患の診断・治療の最前線」矢上晶子(藤田保健大学ばんだね病院)／教育講演「健康に働き続けるための心のケア」佐々木久長(秋田

大学)／シンポジウム「看護の職場における健康管理」1) 産業医の立場から 2) 臨床の立場から 3) 教育の立場から／他
参加費：[事前登録] 会員4000円、非会員5000円、学生1000円／[当日参加] 会員5000円、非会員6000円
事前登録締切：10月16日(金)
問い合わせ先：事務局
〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻内
E-mail: am23-office@njans.net
<http://www.njans.net/am23>

案内

第51回 日本看護学会学術集会 [Web開催]

開催期間：11月1日(日)～11月30日(月)
参加受付：10月1日(木)～11月15日(日)
開催領域：看護管理／急性期看護／慢性期看護／看護教育／ヘルスプロモーション／精神看護／慢性期看護／在宅看護
※7領域すべてのプログラムを同時配信。
論文投稿期間：12月1日(火)～27日(日)
※学術集会での当日発表はないが、演題登録者は抄録集への抄録掲載をもって学会発表したものとみなし、論文投稿が可能
参加登録費：会員9900円、非会員1万4850円、学生4400円(いずれも税込)
※参加登録者は開催期間中、何度でも視聴可能
申込方法：下記ホームページより
問い合わせ先：日本看護協会看護研修学校 教育研究部学会企画課
〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3
TEL: 042-492-9120 (平日10:00～16:00)
FAX: 042-492-9048
E-mail: jnagakkai@nurse.or.jp
<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/gakkai/index.html>

案内

第48回 看護師研修会

日時：11月21日(土)・22日(日)
会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)
テーマ：認知症を理解し、認知症患者の看護実践に必要な専門的知識・技術を習得する

内容：[講義・演習] ①認知症の病態・治療／②高齢者の精神疾患／③認知症患者に対する看護技術(コミュニケーション方法・療養環境の調整方法・せん妄の予防と対応法)／④認知症に特有な倫理的課題と対応・アドボカシー・意思決定に関わる問題・身体拘束に関わる問題・告知に関わる問題／⑤事例を基にした看護過程(演習)
対象者：認知症患者に関わる看護職、認知症ケアに関心がある看護職
定員：40名
受講料：1万8000円(税込)
申込締切：10月21日(水)
申込方法：下記URLにある専用の受講申込書に必要事項を記入の上、郵送
申込・問い合わせ先：(公財)地域社会振興財団事務局研修課
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-160
TEL: 0285-58-7436
FAX: 0285-44-7839
E-mail: fdc@jichi.ac.jp
<http://www.zcssz.or.jp/>

案内

第40回 日本看護科学学会 学術集会[Web開催]

開催期間：[Live配信] 12月12日(土)・13日(日) [Web配信] 12月1日(火)～12月25日(金)
テーマ：看護科学のImplementation
プログラム：会長講演「社会実装される看護科学」萱間真美(聖路加国際大学)／JANS40周年記念 理事会企画「Competencies for Becoming a Nurse Scientist」William L. Holzemer (JNS Editor in Chief RN, Ph.D, FAAN／ラトガース大学)／教育講演「質的研究方法の実装と看護科学の発展」木下康仁(聖路加国際大学)「Using "Best Practices" in Mixed Methods Research」John W. Creswell (ミシガン大学)「Using artificial intelligence to uncover hidden power of nursing data to improve patient outcomes」Maxim Topaz (コロンビア大学病院)「マグネット認証への旅」鈴木千晴(聖路加国際病院)／シンポジウム「看護科学におけるImplementation Researchの展望」Mark Toles (ノースカロライナ大学)、島津太一(国立がん研究センター)、山川みやえ(大阪大学)「災害復興に実装される看護科学」「医療における当事者・家

族意思決定支援の実装」「国際学会オーラルプレゼンテーションへの第一歩」「看護学と薬理学との新たな融合・発展をめざして——何が求められ、何ができる」「看護行為の開発ならびに標準化のプロセス学会主導看護ケアガイドライン作成プロジェクトの紹介」「Next-generation knowledge development approach through team science」／JANA（日本看護系学会協議会）との共同セミナー／他

参加費：会員1万1000円、非会員1万4000円、学生^{*1)} 無料／外国人留学生および海外に居住する外国人（非学会員）が口演（English Session）を行う場合^{*2)} 口演参加費2000円

*1「学生」は、看護基礎教育課程に在籍する者を指す

*2 専用サイトから事前申込要

参加登録締切：〔郵便振替〕10月16日（金）正午〔クレジットカード払い〕12月23日（水）正午

申込方法：下記ホームページより

<https://site2.convention.co.jp/jans40/registration/>

問い合わせ先：〔学術集会事務局〕

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

聖路加国際大学

〔運営事務局〕日本コンベンションサービス（株）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目4-2 大同生命霞が関ビル14階

TEL：03-3508-1214

FAX：03-3508-1302

E-mail：jans40@convention.co.jp

<https://site2.convention.co.jp/jans40/>

案内・募集〔演題〕

第1回 理論看護研究会

〔Web 開催〕

日程：2021年3月6日（土）9:00～16:30

テーマ：つくる・つかう・つたえる

プログラム：「Development of Situation Specific Theory（状況特定理論の構築）」Eun-Ok Im（エモリー大学）／「こどもセルフケア看護理論の構築」片田範子（関西医科大学）／「状況特定理論構築にチャレンジ」坂下玲子（兵庫県立大学）／他

参加費：一般5000円、学生3000円（学生は大学生と看護学生を指す）

演題募集：6つの形式を用意し、広く演題を募集します。

〔つたえる（Description）〕臨床で活躍され

ている看護師や実習中の体験を言葉にしたい学生向け

A 看護現象の言語化（→演題項目A）

〔つかう（Use）〕高度看護実践に携わる看護師や専門看護師、理論と実践をつなぐ看護研究者向け

B-1 看護実践の説明（→演題項目B-1）

B-2 理論に基づく看護実践（→演題項目B-2）

B-3 理論に基づく看護研究（→演題項目B-3）

〔つくる（Development）〕学術知識の新たな発展に寄与する看護研究者向け

C-1 概念分析（→演題項目C-1）

C-2 看護理論や概念の構築（→演題項目C-2）

詳細な情報は下記Webサイトの「演題項目」をご確認ください。

<http://theoretical-ns.umin.jp/abstracts/index.html>

演題募集締切：11月30日（月）

参加登録締切：2021年1月29日（金）

17:00

申込方法：〔演題申込〕該当の抄録フォームをダウンロードし、必要事項を記入してメール添付にて送付

E-mail：theoretical_ns-as@umin.ac.jp

〔参加申込〕下記参加登録ページより

<http://theoretical-ns.umin.jp/registration/index.html>

問い合わせ先：運営事務局

あゆみコーポレーション

E-mail：theoretical_nu-as@umin.ac.jp

※掲載している情報は9月1日時点の内容です。学会開催の有無など、最新の情報は主催元にご確認ください。